



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月4日

上場会社名 株式会社サクラ

上場取引所 東

コード番号 6303 URL <http://www.sasakura.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笹倉 敏彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務部長 (氏名) 中野 朋宏

TEL 06-6473-2131

四半期報告書提出予定日 2022年8月5日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,209	3.8	115		150	9.5	29	
2022年3月期第1四半期	2,297	15.2	134	117.5	137	200.9	58	792.4

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 381百万円 (%) 2022年3月期第1四半期 557百万円 (620.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	9.48	
2022年3月期第1四半期	19.08	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	31,227	21,738	69.4
2022年3月期	30,112	22,241	73.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 21,674百万円 2022年3月期 22,185百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		40.00	40.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00		40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,500	11.4	0		200	4.3	100	13.2	32.67
通期	10,500	3.1	200	63.8	400	44.9	200	64.0	65.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	3,113,800 株	2022年3月期	3,113,800 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	52,539 株	2022年3月期	52,539 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	3,061,261 株	2022年3月期1Q	3,063,789 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想につきましては、現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、様々な不確定要素が内在しているため、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報の(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（以下、当第1四半期という）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が継続する中、大企業の製造業を中心に海外経済の回復にともなう輸出の増加などを背景に、企業の設備投資は底堅く推移しているものの、中国における都市封鎖の影響や、ロシアのウクライナ侵攻に起因する世界的な原材料・エネルギー価格の上昇、金融不安の再発などにより、先行きは依然として不透明な状況が続くものと予想されます。

このような状況の中、当社グループは、2019年度を初年度とする中期経営計画に基づき、業務の改革と生産性向上を通じて、お客様の期待に応える企業を目指しております。その結果、当第1四半期における受注高は、全てのセグメントで向上し、30億80百万円（前年同期比80.8%増）となりました。売上高は22億9百万円（同3.8%減）、受注残高は142億32百万円（同30.3%増）となりました。

損益面につきましては、原材料価格の上昇により採算悪化が見込まれる案件に対して受注損失引当金を計上したことから、営業損益は1億15百万円の損失（前年同期は1億34百万円の利益）となりました。経常損益は、営業外収益として為替差益を2億41百万円計上したことにより1億50百万円の利益（前年同期比9.5%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純損益は29百万円の損失（前年同期は58百万円の利益）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① 船舶用機器事業

世界的な貿易量の増加により海運市況が好転し、世界の新造船受注量が増加に転じた影響を受け、受注高は5億38百万円（前年同期比14.5%増）となり、売上高は6億2百万円（同7.2%増）、営業利益は75百万円（同9.6%増）、受注残高は12億48百万円（同27.9%増）となりました。

② 陸上用機器事業

都市ごみ焼却プラント市場の受注が堅調に推移していることから受注高は5億8百万円（同93.5%増）、売上高は当第1四半期における売上対象案件が少なかったため6億31百万円（同20.2%減）となりました。営業損益は、原材料価格上昇により採算悪化が見込まれる案件に対して受注損失引当金を計上したことにより1億77百万円の損失（前年同期は1億23百万円の利益）、受注残高は38億96百万円（前年同期比12.1%増）となりました。

③ 水処理装置事業

世界的な半導体需要拡大を受け、中国・台湾半導体業界に対する原材料メーカー向け蒸発濃縮装置の需要が増加したことから、受注高は10億58百万円（同122.5%増）となりました。中東における海水淡水化装置の受注は依然として低迷が続いており、売上高は3億63百万円（同2.1%減）となり、営業損益は1億19百万円の損失（前年同期は1億24百万円の損失）、受注残高は68億55百万円（前年同期比35.3%増）となりました。

④ 消音冷熱装置事業

データセンター向けや都市ごみ焼却プラント向け騒音防止装置の受注が好調に推移し、受注高は9億66百万円（同98.0%増）となり、売上高は6億7百万円（同6.7%増）、営業利益は1億3百万円（同59.3%増）、受注残高は22億28百万円（同59.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における資産合計は312億27百万円となり、前期末と比べて11億14百万円増加しました。その主な内訳は、受取手形、売掛金及び契約資産が11億99百万円減少したものの、現金及び預金が17億19百万円、仕掛品が5億71百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債合計は94億88百万円となり、前期末と比べて16億18百万円増加しました。その主な内訳は、支払手形及び買掛金が96百万円、前受金が12億26百万円、賞与引当金が1億43百万円、受注損失引当金が1億82百万円それぞれ増加したことによるものです。

純資産合計は217億38百万円となり、前期末と比べて5億3百万円減少しました。その主な内訳は、利益剰余金が1億51百万円、その他有価証券評価差額金が45百万円、為替換算調整勘定が3億1百万円それぞれ減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月12日に公表いたしました予想値から変更してまいります。詳細につきましては本日（2022年8月4日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,216	10,935
受取手形、売掛金及び契約資産	9,668	8,469
有価証券	-	200
製品	9	17
仕掛品	4,148	4,719
原材料及び貯蔵品	545	618
前渡金	152	237
前払費用	56	116
その他	423	221
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	24,216	25,531
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,973	6,007
減価償却累計額	△4,574	△4,600
建物及び構築物 (純額)	1,398	1,406
機械装置及び運搬具	2,870	2,892
減価償却累計額	△2,618	△2,650
機械装置及び運搬具 (純額)	252	241
工具、器具及び備品	845	848
減価償却累計額	△814	△821
工具、器具及び備品 (純額)	30	27
土地	1,738	1,752
リース資産	111	130
減価償却累計額	△53	△61
リース資産 (純額)	57	69
建設仮勘定	10	44
有形固定資産合計	3,488	3,542
無形固定資産		
リース資産	34	31
その他	12	11
無形固定資産合計	46	43
投資その他の資産		
投資有価証券	2,133	1,865
長期前払費用	27	22
繰延税金資産	153	173
その他	68	68
貸倒引当金	△21	△21
投資その他の資産合計	2,360	2,109
固定資産合計	5,895	5,695
資産合計	30,112	31,227

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,394	1,490
1年内返済予定の長期借入金	954	1,093
リース債務	25	26
未払費用	198	247
未払法人税等	171	181
前受金	1,713	2,939
賞与引当金	325	469
役員賞与引当金	18	18
工事補償等引当金	235	243
受注損失引当金	99	281
その他	456	420
流動負債合計	5,593	7,412
固定負債		
長期借入金	630	410
リース債務	48	56
繰延税金負債	144	122
退職給付に係る負債	1,306	1,337
役員退職慰労引当金	28	30
長期未払金	107	107
資産除去債務	12	12
固定負債合計	2,277	2,076
負債合計	7,870	9,488
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,220	2,220
資本剰余金	1,409	1,409
利益剰余金	17,696	17,544
自己株式	△159	△159
株主資本合計	21,166	21,015
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	710	664
繰延ヘッジ損益	△14	△24
為替換算調整勘定	323	21
退職給付に係る調整累計額	△1	△2
その他の包括利益累計額合計	1,018	659
非支配株主持分	56	63
純資産合計	22,241	21,738
負債純資産合計	30,112	31,227

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	2,297	2,209
売上原価	1,551	1,682
売上総利益	745	526
販売費及び一般管理費		
運賃	51	64
販売手数料	3	2
広告宣伝費	0	5
貸倒引当金繰入額	0	0
役員報酬	33	33
従業員給料及び手当	219	205
賞与引当金繰入額	50	57
役員賞与引当金繰入額	0	0
福利厚生費	50	54
退職給付費用	14	15
役員退職慰労引当金繰入額	1	1
旅費及び交通費	10	14
賃借料	22	20
工事補償等引当金繰入額	10	11
研究開発費	17	30
減価償却費	9	10
その他	111	112
販売費及び一般管理費合計	610	642
営業利益又は営業損失(△)	134	△115
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	16	26
為替差益	-	241
その他	3	5
営業外収益合計	20	274
営業外費用		
支払利息	11	7
為替差損	6	-
その他	0	0
営業外費用合計	18	8
経常利益	137	150
税金等調整前四半期純利益	137	150
法人税、住民税及び事業税	89	196
法人税等調整額	△8	△20
法人税等合計	80	175
四半期純利益又は四半期純損失(△)	56	△25
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	3
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	58	△29

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	56	△25
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△51	△45
繰延ヘッジ損益	0	△10
為替換算調整勘定	550	△298
退職給付に係る調整額	1	△1
その他の包括利益合計	501	△356
四半期包括利益	557	△381
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	572	△388
非支配株主に係る四半期包括利益	△14	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計 (注) 2
	船舶用 機器事業	陸上用 機器事業	水処理 装置事業	消音冷熱 装置事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	562	791	371	569	2,294	3	2,297
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	562	791	371	569	2,294	3	2,297
セグメント利益 又は損失(△)	68	123	△124	65	132	2	134

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計 (注) 2
	船舶用 機器事業	陸上用 機器事業	水処理 装置事業	消音冷熱 装置事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	602	631	363	607	2,205	3	2,209
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	602	631	363	607	2,205	3	2,209
セグメント利益 又は損失(△)	75	△177	△119	103	△118	2	△115

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。